新幹線と杖をついたお爺さん

メタデータ	言語: ja 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 柴田, 正良, Shibata, Masayoshi メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/43138

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.

平成二十六年度

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属幼稚園修了式

祝　　辞

新幹線と杖をついたお爺さん

金沢大学教育担当理事・副学長

柴田正良

ほし組、つき組の４１名の皆さん、修了おめでとうございます。私は、金沢大学を代表して、皆さんのお祝いにきました。

さっきは、園長先生からみなさん一人ひとりに修了証書が手渡されました。みなさん、緊張しましたか？　みなさん、とてもうまく修了証書を受け取り、すっかりお兄さん、お姉さんになっている様子を見て、私もうれしく感じました。

幼稚園は楽しかったですか？

皆さんは、一年中、半袖、半ズボン、裸足で元気に過ごしたようですね。先生からは、サッカー、ドッチボール、リレーをして、元気いっぱい体を動かして遊んでいたと聞いています。小さい時に元気いっぱい体を動かして遊ぶことはとても良いことだと思います。

さて、みなさんもいろいろと聞いていると思いますが、いよいよあと４日で、新幹線が金沢までやってきますね。今まで、ほかの新幹線に乗ったことがある人？　そうですか、これからたくさん乗れますね。みなさんの好きなディズニーランドにもしんかんせんでいけますよ。

みんなは、新幹線のどこが好きですか？　やっぱり速いところかな。今度の北陸新幹線は、最高速度、時速 260 キロなので、東京まで２時間半で行けるようになります。

新幹線は速いのが偉い、と思います。でも私は、ゆっくりと遅いのに偉い、というのを一つ知っています。それは、毎朝、私が大学まで歩いていくときにすれ違うお爺さんです。お爺さんは２本の杖を使って、ゆっくり、ゆっくりと歩いています。お爺さんは、どうも大きな病気をした後で、動かなくなった足を動かそうとしているようなのです。毎朝、毎朝、雨の日も、今日みたいな雪の日も、よっぽど風の強い日も、休みなく、毎日毎日、歩いています。お爺さんの粘り強さと頑張りには、私も頭が下がります。

新幹線はわくわくしますね。でも私は、そのお爺さんがみんなのように、素早く歩けるようになる日が来るのにもわくわくします。それから、みなさんが、何かのことで、このお爺さんのように粘り強く、ゆっくりとでもいいから頑張っている姿を見ることにもわくわくします。みなさんも、小学校に上がることにわくわくしていることでしょう。４月から元気に勉強して、元気に遊んで下さい。

保護者の皆様には、いつも本園へのかわらぬご支援をいただき、金沢大学を代表いたしまして感謝申し上げます。ありがとうございました。今後もお子様が健やかに成長されますことをお祈りいたしております。

ほし組、つき組のみなさん、元気で明るい一年生になって下さい。

修了おめでとう。　これで、お話を終わります。

平成 27 年 3 月 10 日　金沢大学副学長　柴田　正良